

オンライン研修会（参加費無料、非会員参加可）

「在宅現場の褥瘡・創傷ケア向上部会」は、全国各地域での予防も含めた褥瘡ケアの質の向上を目指し、オンライン研修会を2021年1月より毎月開催してきました。参加者も延べ5000人を超え、参加者の研修会に対する要望をまとめて検討した結果、研修会の企画内容を刷新することとしました。

（新企画 *詳細裏面参照）

- ①従来の月1回のセミナーを講演会と症例検討会に分けて交互に開催とします。
- ②隔月の講演会のテーマを分野別に固定化するとともに、主講演を原則2題とし、講演時間を長くします。
- ③講演の内容を広げます。
- ④非会員に研修会を開放します。

第57回テーマ

「局所治療（外用薬/ドレッシング/NPWT）」

日時： 2026年9月16日（水） 19:00-20:30

座長：日本在宅医療連合学会 監事

蘆野 吉和 先生

講演1「在宅褥瘡ケアのススメ」

宝塚市国民健康保険診療所/三和クリニック

古結 英樹 先生

講演2「在宅創傷ケア～お家では傷もみて生活もみなきや治らない～」

N-art訪問看護ステーション

森本 伸一郎 先生

シリーズミニ講演 「徹底活用！在宅褥瘡に係る診療報酬51」

日本褥瘡学会保険制度委員、MT-JAPAN創傷被覆材部会幹事

高水 勝 先生

質疑応答、ディスカッション

次回以降の開催日程

参加お申込みはこちらから

<https://forms.gle/nkXDxhi4GBRCsWAY6>

2026年

第57回 9月16日（水）講演 テーマ「局所治療（外用薬/ドレッシング/NPWT）」

第58回 10月20日（火）症例検討会 賛助企業製品紹介

第59回 11月18日（水）講演 テーマ「体位変換」

第60回 12月15日（火）症例検討会 賛助企業製品紹介

2027年

第61回 1月20日（水）講演 テーマ「局所治療（外用薬/ドレッシング/NPWT）」

第62回 2月16日（火）症例検討会 賛助企業製品紹介

第63回 4月20日（火）講演 テーマ「スキンケア」

第64回 5月19日（水）症例検討会 賛助企業製品紹介

第65回 6月15日（火）講演 テーマ「局所治療（外用薬/ドレッシング/NPWT）」

第66回 7月21日（水）症例検討会 賛助企業製品紹介

第67回 9月15日（水）講演 テーマ「栄養」

第68回 10月19日（火）症例検討会 賛助企業製品紹介



一般社団法人

日本在宅医療連合学会
Japanese association for home care medicine

【座長、講師のご紹介】



座長：蘆野 吉和 先生

1978年 東北大学医学部卒業
2002年 日本緩和医療学会理事
2005年 十和田市立中央病院長
2010年 東北大学臨床教授
2014年 社会医療法人 北斗 地域包括ケア推進センター長
2020年-2025年 山形県庄内保健所 所長
(学会等) 日本在宅医療連合学会前理事長、日本ホスピス在宅ケア研究会理事長、
日本在宅アライアンス理事 他



講師：古結 英樹 先生

1996年 宮崎医科大学医学部卒
1997年 宮崎医科大学医学部附属病院研修医
2002年 宮崎県立宮崎病院副院長(皮膚科)
2007年 宮崎大学医学部助教(皮膚科学)
2008年 宮崎県立宮崎病院院長(皮膚科)
2016年 宮崎大学医学部医員(皮膚科学)
2019年 三和(長尾)クリニック



講師：森本 伸一郎 先生

2005年 市立堺病院(元、堺市立総合医療センター) 入社
2012年 皮膚排泄ケア認定看護師 取得
2020年 特定行為研修 修了
2022年 堺市立総合医療センター 退職
2022年 N-art訪問看護ステーション 入社
2025年 同ステーション管理者

(新企画 詳細)

- ①従来の月1回(3月と8月は休講)のセミナーを講演会と症例検討会に分けて交互に開催する。
講演会と症例検討会をそれぞれ隔月1回とする
- ②隔月の講演会のテーマを分野別に固定化するとともに、主講演を原則2題として、講演時間を長くする。
- ③講演の内容を広げる。
これまでNPWTの普及を目指しNPWT関連の話題を毎回の企画の内容含めてきましたが、NPWT普及の取り組みは今後も継続するとして、褥瘡や難治性創傷の予防とケアに係る話題を広く取り入れた企画内容とします。
- ④症例検討会を隔月で開催する。
褥瘡ケアにおいては、関わる多職種による要因の多面的な評価とそれぞれの要因に対する対応(予防を含めて)が必要なことが多く、実際の現場では、なかなかうまく対応しきれていない(褥瘡がなかなか治らない、治ってもあらたな褥瘡が次々と発生する)ことも多いかと思います。そこで、症例検討会を開催し、個々の症例と一緒に学ぶ経験を共有します。症例については、一般公募しますので、もし、困っているケース、対応が難しかったがなんとかうまくいったケース、対応が難しく、結果的うまくいかなかったケースなどあれば、ご発表下さい。<https://forms.gle/oKJzQQiaSzpFgsmw6>
- ⑤非会員に研修会を開放する。

これまで、当研修会は日本在宅医療連合学会会員および日本褥瘡学会在宅ケア推進協会会員に限定していましたが、今後の超高齢化においては褥瘡ケアや褥瘡予防は地域において重要な課題となることが予測されるため、非会員も、医療関係者だけでなく介護関係者(訪問介護、施設介護等)、そして介護支援専門員(ケアマネジャー)であれば参加(質問やコメントも可能)できる形としました。なお、この変更により、これまで事務局で発行していた受講証明書は発行しないこととなります。

後援：

一般社団法人日本褥瘡学会／日本褥瘡学会在宅ケア推進協会／一般社団法人 日本創傷オストミー失禁管理学会

賛助会員：

アルケア株式会社／スミス・アンド・ネフュー株式会社／センチュリーメディカル株式会社